

*Student Selection Books' Tour*

# 学生選書ツアー2025

あふれる

実践女子大学  
実践女子大学短期大学部 図書館



# あふれる

本の世界に飛び込むと、予期せぬ感動や発見が、  
胸の中に「あふれ」出してくることがあります。  
あたたかい涙、あふれるほどの好奇心、忘れられない感動…。  
まるで、色とりどりの感情や知識が、  
びっくり箱から飛び出してくるかのよう。  
思わず手に取ってしまうような本、心が躍るような本、  
そして、あなたにとってかけがえのない一冊が、  
きっとこの中から見つかるはずです。  
さあ、たくさんの「あふれる」を体験してください。

## 学生選書ツアーとは？

学生選書ツアーは

「図書館の本を学生の視点で選ぶ、卒業後も誇りを持てる学生選書」

をコンセプトに2010年度からスタートし、今年で16年目を迎えました。

2025年5月22日(木)にジュンク堂書店立川高島屋店、5月30日(木)に紀伊國屋書店新宿本店にて、学生10名が参加し、延べ99冊を選書しました。

図書館では、通常図書館員が「選書基準」にそって資料を選んでいます。学生による、学生のための資料選び“による学生ならではの視点で選ばれた資料が加わることで、より幅広いジャンルの資料を揃えることができ、図書館の充実に貢献しています。

※延べ冊数は参加学生同士の重複選書です

## INDEX

### 学生が選んだオススメの本

P. 2	生活環境学科 4年	S.K. さん
P. 4	食生活科学科 4年	I.N. さん
P. 6	食生活科学科 4年	M.H. さん
P. 8	食生活科学科 4年	S.N. さん
P. 10	食生活科学科 3年	S.M. さん
P. 12	生活文化学科 2年	K.N. さん
P. 14	生活文化学科 2年	K.R. さん
P. 16	国文学科 3年	H.T. さん
P. 18	国文学科 3年	K.S. さん
P. 20	国文学科 1年	K.E. さん





## S.K.さんのオススメ



910.4/Ta87

### 実はおもしろい古典のはなし：「古典の授業？寝てたよ!」というあなたに読んでほしい

谷頭和希、三宅香帆 著  
笠間書院／2025年4月発行

#### 古典が愛され続ける理由

古典は学校で勉強したけど、あまり面白くなかった。一応理解したつもりだけど、結局どうしたこと？ と思っている人もいるかもしれません。この本では、定番の作品や作者について現代っぽく、私たちが想像しやすい事例に当てはめて紹介してくれています。また、古典は必ずしも現代語訳から読まないといけないわけではなく、先にあらすじを知っておくといい。というアドバイス、おすすめ本の紹介もたっぷりあります。もう一度古典を楽しみたいという人におすすめです。



913.6/Ts32

### 謎の香りはパン屋から

土屋うさぎ 著  
宝島社／2025年1月発行

#### 日常の謎ミステリー

2025年「このミステリーがすごい!」大賞受賞作品。パン屋で働く大学生の主人公が友達、仕事仲間、お客さんとの関わりから生まれる日常の謎を解決していく。物事に対して「なぜだろう? どうしてだろう?」と気になってしまう主人公だからこそころ展開にワクワクする。ほんわかした表紙、日常の雰囲気と違和感なくはられた伏線に最後まで楽しませられる。



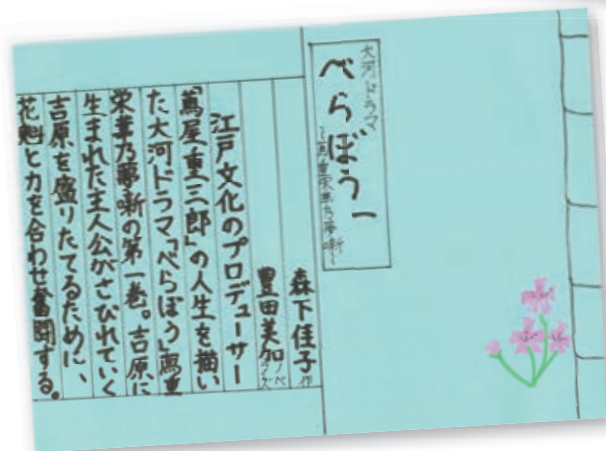
913.6/Mo65/1  
913.6/Mo65/2

### べらぼう〜葛屋栄華乃夢噺〜：大河ドラマ：1, 2

森下佳子作／豊田美加ノベライズ  
NHK出版／2024年12月発行

#### 大河ドラマを小説で楽しめる

2025年大河ドラマ「べらぼう〜葛屋栄華乃夢噺〜」を小説化。主人公は親も金も画才もないが「江戸のメディア王」として時代の寵児となった葛屋重三郎。1巻では、引手茶屋「駿河屋」の養子となり貸本屋を営む葛屋重三郎、通称葛屋が、さびれていく吉原をなんとかするために本屋業を始める。しかし経験と実績は浅く、大きな「壁」が立ちちはだかることばかり。吉原で暮らす人々や時の権力者・田沼意次、多彩な文人・平賀源内など江戸の文化人との交流シーンも必見だ。



私が選んだ  
その他の作品

- This is the Airport (ディス・イズ・ジ・エアポート)
- 世界が青くなったら
- 地球の歩き方・日本；2023-2024年版
- マチルド・ローランの調香術：香水を感じるための13章
- 名探偵コナン 隻眼の残像 (フラッシュバック)



726.1/Ko93

### 古典ねこ落語

立川志らく 監修／伊藤カツヒロ 漫画  
PHP研究所／2024年12月発行

#### くすっと笑えるゆる落語漫画

情景を声と音で表現する伝統芸能である古典落語は、難しくてとっつきにくい？  
そんなことはございません！

ねこが主役のこの漫画、笑い話、人情斬、怪談まで、面白く、情けなく、  
キュートに演じます！

ちゃきちゃきの江戸っ子調が癖になります。ぜひ入門にいかが？



383.84/Ta47

### 酒を主食とする人々

#### ：エチオピアの科学的秘境を旅する

高野秀行 著  
本の雑誌社／2025年1月発行

#### でっち上げの誘惑乗り越え、秘境の村へ！

酒を主食とする民族を記録したドキュメンタリー本です。クレイジージャーニーの  
一時打ち切り後に取材をした高野氏ならではの憂いと疑念にあふれた旅から、  
秘境発見のドキドキまで、面白くて読む手が止まらない!?



914.68/Ts64

### 私の孤独な日曜日：映えないからこそ、愛おしい ：自分を見つめる17人の休日ひとり時間の過ごし方

月と文社 編  
月と文社／2025年5月発行

#### 背伸びしない時間とゆとり

仕事や遊びに出かけた次の日は、何してる？ 家に漂うコーヒーの香り、屋下がりの散歩、  
カフェ巡り…そういったキラキラから離れた、飾らない日常が詰まっています。「何もしな  
い」ってソワソワ落ち着かないけど、でもちょっとホッとしますね。



私が選んだ  
その他の作品

- 貸本屋おせん
- 我慢して生きるほど人生は長くない
- 基本を知ればもっとおいしい！ワインを楽しむ教科書  
：Let's enjoy WINE
- 社会に出る前に知っておきたい「働くこと」大全
- 謎の香りはパン屋から
- ワインの授業＝Lezioni-I Vini d'Italia：イタリア編





913.6/A83

## 生殖記

朝井リョウ 著  
小学館／2024年10月発行

### 一人称がすごい

とんでもなく社会に興味がないアラサー男性の日常譚。  
そんな主人公が社会に適応する様を綴っており、段々主人公への解像度が高くなるほど面白くなっていく作品だった。  
社会にてんで興味が持てない人にマッチする一冊。  
あと一人称がすごい。



613.5/F57

## 大地の五億年

### ：せめぎあう土と生き物たち（ヤマケイ文庫）

藤井一至 著  
山と溪谷社／2022年7月発行

### 土の奥深さを知れる

土が誕生したのは、今から5億年前。  
土はどう進化し、どんなサイクルを経て大地となったのか？  
土に関する知識を詰めるのにぴったりの一冊。  
軽快な語り口調でわかりやすく専門的な内容を説明してくれているので、文系の方でも是非手に取って欲しい。



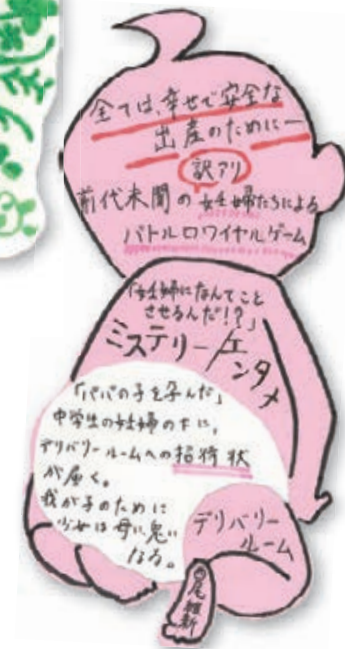
913.6/N86

## デリバリールーム = DELIVERY ROOM

西尾維新 著  
講談社／2020年9月発行

### 異色のバトルロワイヤル

「妊婦にこんなことさせていいんですか!？」  
と思わず突っ込みたくなる妊婦によるバトルロワイヤル。  
全ては安全で幸せな出産のために、訳あり妊婦たちがデリバリールームへ入室した。  
人を選ぶ題材となっております! とんでも設定に耐性がある方のみご入室下さい。



私が選んだ  
その他の作品

- 幾原邦彦と運命の子供たち
- さあ、化学に目覚めよう：世界の見え方が変わる特別講義
- 小説
- 『ディズニー ツイステッドワンダーランド』公式ガイド＋設定資料集 Magical Archives
- 夏目漱石ファンタジア 1・2
- フォース・ウィング：第四騎竜団の戦姫；上・下
- 令和忍法帖

## S.N.さんのオススメ



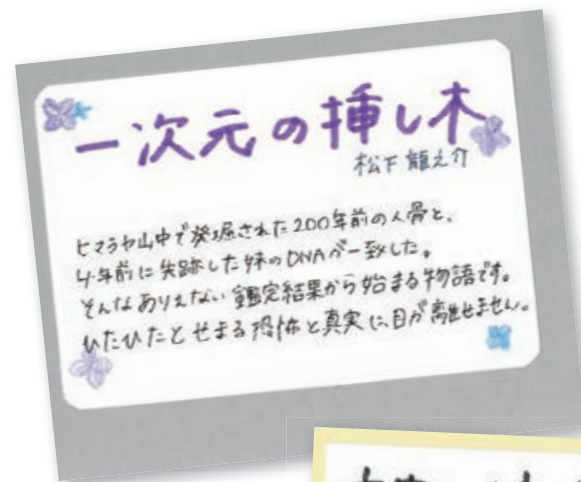
913.6/M43

### 一次元の挿し木 (宝島社文庫：Cま-5-1、このミス大賞)

松下龍之介 著  
宝島社／2025年2月発行

#### 近づく真実と、迫る恐怖

2025年『このミステリーがすごい!』大賞・文庫グランプリに選ばれたSF謀略ミステリー。物語は大学院で遺伝人類学を学ぶ主人公が、ヒマラヤで発掘された200年前の人骨のDNAと、4年前に失踪した自身の妹のDNAが一致するという、現実離れた鑑定結果に出くわすことから始まります。そして次々に不可解な事件や出来事が起こる中で、少しずつ着実に、信じられないような大きなものが渦巻く真実へ近づいていきます。主人公から目が離せないお話です。



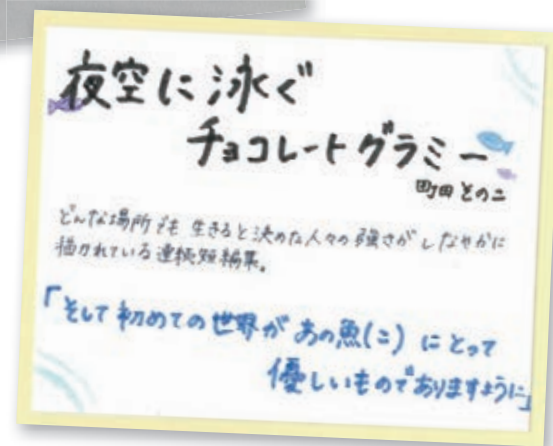
913.6/I13

### 恋とか愛とかやさしさなら

一穂ミチ 著  
小学館／2024年11月発行

#### なにを許せて、なにを許せないか

実際5年の恋人にプロポーズされた翌日、恋人が女子高生を盗撮して捕まった。そんな衝撃的なところから始まるストーリーです。双方の視点から描かれたストーリーから、「信じる」とはなにか、「許す」とはなにか、そして「愛する」とはなにか、それぞれの意味を考えさせられる作品です。



913.6/Ma16

### 夜空に泳ぐチョコレートグラミー (新潮文庫：11435、ま-60-21)

町田そのこ 著  
新潮社／2021年4月発行

#### どこか希望を感じられる一冊

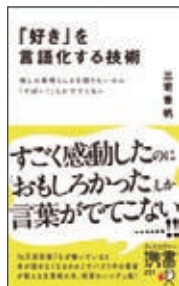
どんな場所でも生きると決めた人々の強さがしなやかに描かれている5編の連作短編集。人には人の背景があって、簡単には変われないし、人と生きていくしか選択肢が無いのかもしれないけれど、その中でも必死に生きていく、静かな生命力を感じる一冊です。ハッピーエンドといえるのかはわからないけれど、温かみがあって、少し勇気を貰えます。

私が選んだ  
その他の作品

- 朝と夕
- 結論それなの、愛
- 「好き」を言語化する技術：推しの素晴らしさを語りたいのにな「やばい!」しかでてこない
- 八月のタイムマシン
- 僕の神さま



## S.M.さんのオススメ



816/Mi76

「好き」を言語化する技術：推しの素晴らしさを  
語りたいのに「やばい!」しかでてこない  
(ディスカヴァー携書：251)

宅香帆 著  
ディスカヴァー・トゥエンティワン／2024年7月発行

推しの素晴らしさを伝えよう!

推しの素晴らしさを表現することって難しいですよね…。この本を読めば、自分の「好き」を言語化する能力が上がり、推しの素晴らしさをより伝えやすくなると思います。推しと言っても、俳優やYouTuber、アイドル、スポーツ選手、本、山登り、旅行など、好きなものなら何でも推しです! 書評家である著者の知識や経験からくるアドバイスがとてゐなる本なので、ぜひ読んでみてください!



493.12/Y19

糖質疲労：「疲れやすさ」と「老化」の正体

山田悟 著  
サンマーク出版／2024年3月発行

最新医学から学ぶ! 糖質疲労の治し方

食後に眠気やだるさ、イライラを感じるということはありませんか? わたしはよくあるのですが、今まではそれが普通だと思って特に気にすることなく生活していました。しかし、この本を読み、糖質疲労とは何か、なぜ糖質疲労になるのか知り、とても興味がわきました! 糖質疲労の解決方法についても書いてあるのですが、本当にそれで良いの? と思うくらい意外な方法ばかりで面白かったです。ぜひ参考に読んでみてください。



147/N32

呪いを、科学する (ディスカヴァー携書：238)

中川朝子 著  
ディスカヴァー・トゥエンティワン／2022年7月発行

呪いの正体は?

この本は、病や災害、妖怪、UFO、心霊現象などの様々な呪いについて、筆者が科学的に推理した本です。呪いと聞くと、怖い印象を持つ人が大半ですが、この本を読んでいると、怖さよりも興味の感情が強くなっていくように感じました。個人的には、「鬼の正体」と「伝説のアザは実在するのか?」について書かれた文章が、鬼滅の刃というアニメの設定と関連していて、とてもワクワクしながら読んでいました。怖い話が苦手な人も楽しく読むことが出来ると思います!



私が選んだ  
その他の作品

- あすけん公式 もっと短いレシピ
- 時間を「うまく使う人」と「追われる人」の習慣



159/To83

## 忙しさ幻想：忙しさと仕事量は案外、無関係

豊留菜瑞 著  
サンマーク出版／2025年4月発行

やりたいことがある人が読むといい本

忙しいと言ってなんとなく過ぎてしまう毎日、そんな私たちの状態を心の感じ方だと教えてくれる本です。著者は、忙しいと言って多くのことを諦めてしまう人に著者の視点から活力を与え、時間の使い方の大切さを教えてくれます。そのため、忙しい現代人にこそ読んでほしい1冊です。また、この本は4章に分かれていて、自分が読みたい内容や見たい内容が見つかりやすいため、読みやすいのも特徴です。



913.6/A92

## 嘘と隣人

芦沢央 著  
文藝春秋／2025年4月発行

ミステリー好きの方へ

芦沢央の最新作！主人公はリタイアした元刑事。結末だと思っていたものが2転3転と覆されていく、ワクワクが止まらない1冊です。5つの作品が連なる短編集です。善意で無私の行為かと思わせておいて驚きの結果となる展開は、人間の本質を描いているようで恐ろしくも感じられます。直木賞ノミネート作品に選ばれ、現在注目を浴びている作品です。



929.14/Ku79

## 大丈夫じゃないのに大丈夫なふりをした

クルベウ 著／藤田麗子 訳  
ダイヤモンド社／2021年4月発行

心疲れている人へ

疲れている心に言葉で癒しを与えてくれる、32個のエッセイが集まった1冊です。挿絵もとても魅力的で見ただけで心が温まります。人間関係、仕事、恋愛などに悩みをもちの方や自分に自信が持てない方におすすめの本です。韓国人気作家の心温まるエピソード集で、SNSでも共感者が多く話題になり、日本で22万部を突破した大反響の1冊です。



私が選んだ  
その他の作品

- 怪獣談：文豪怪獣作品集
- 哀しいカフェのバラード
- こうやって頭のなかを言語化する。
- 生成AIと脳：この二つのコラボで人生が変わる
- パズルと天気=Puzzle and Weather
- 無気力探偵：面倒な事件、お断り；完全版



## K.R.さんのオススメ



498.39/Su28

### あの人を、脳から消す技術

菅原道仁 著  
サンマーク出版/2025年4月発行

#### 嫌な思い出が消えない人におすすめ

誰にだって苦手な人や嫌いな人はいるでしょう。この本は、その人を頭の中から追い出す技術について話しています。脳という言葉が出てくると難しく感じるかもしれませんが、難しい言葉はほとんどありません。また、本を読むのが苦手な方は章の最後にあるまとめを読むと、文章を短くしてわかりやすくなったものが読めるのでおすすめです。



913.6/Y99

### レゾンデートルの祈り

樫一志 著  
ドワンゴ/2021年6月発行

#### 考えさせられる物語を読みたい方へ

もし日本に安楽死制度があったらどうなるのか、というテーマの一冊。安楽死を希望する人が本当にそれを望んでいるのかどうかを確かめる為に、希望者と面談をする『アシスター』という職業に就いたばかりの主人公の話です。登場人物の一人一人に考えさせられる話が多く、カウンセラーを目指している方には是非一度読んでみてほしい一冊です。



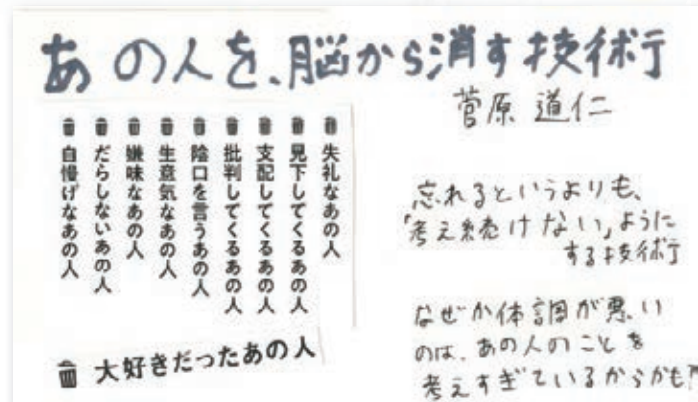
913.6/Y99

### レゾンデートルの誓い

樫一志 著  
ドワンゴ/2022年9月発行

#### 考えさせられる物語を読みたい方へ

『レゾンデートルの祈り』の続編です。前作とは違う主人公で物語が進みますが、前作を読んだ方であればきっと楽しめると思います。今作では前作にはなかった、自分と関係がある人への面談があります。もし自分と近い関係の方に対して何か思い悩んでいることがある方は、読んでみると新しい視点が生まれるかもしれません。



私が選んだ  
その他の作品

- 1分で精神症状が学べる本304
- 葬送の倫理
- 「他人の目が気になる・こわい」から抜け出す
- なぜか「なんとなく生きづらい」の正体
- 日本神話の深層心理：アマテラス スサノヲ オホクニヌシの役割



728.4/A43

## 近世版本くずし字大字典

天野清文 編／根岸茂夫 監修  
柏書房／2024年3月発行

写本ではなく版本の字を読むときに役立つ一冊です。版本とは何かの図説がある点と、漢字と平仮名に対応している点が良い。影印と翻刻がセットになっていて答え合わせしながら読めるコーナーがあり、面白い。大和綴と袋綴の方法が図付きで解説されています。

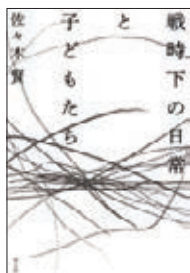


910.4/Y58

## 「国語」と出会いなおす

矢野利裕 著  
フィルムアート社／2025年4月発行

国語の授業の解答例にもやもやしたことのある方におすすめです。国語が好きだった方にも、苦手だった方にも読んでみて欲しいです。同じ作品でも、国語の授業と大学の授業に違いがあるように感じる理由が少し分かりました。

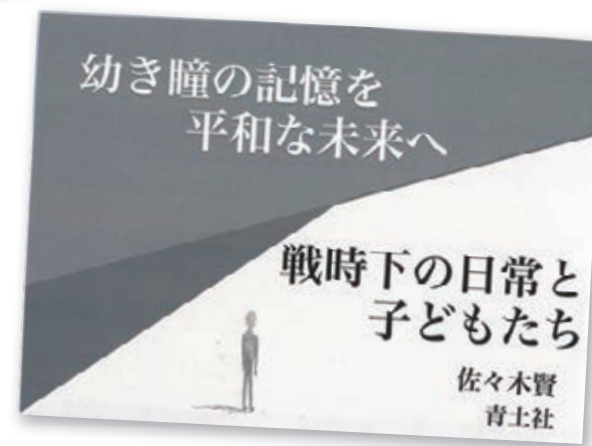
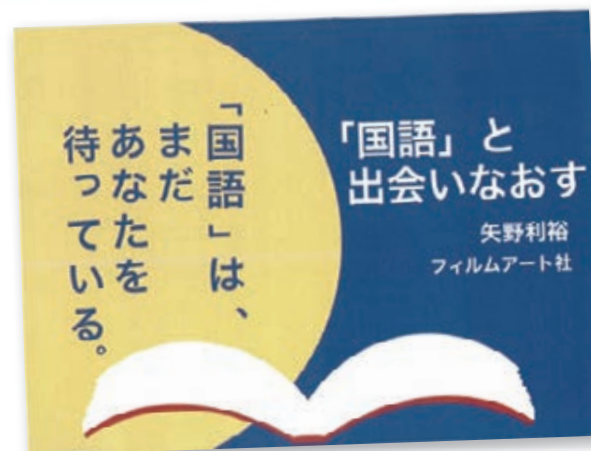


210.75/Sa75

## 戦時下の日常と子どもたち

佐々木賢 著  
青土社／2021年12月発行

戦時下における庶民の経験を37つの短編で読む。戦争体験者が高齢化していく中、リアルな戦争体験を知る大切さを改めて感じた。戦時下での生活を回想するような文体が非常に読みやすい。



私が選んだ  
その他の作品

- 20代を無難に生きるな
- ネット炎上事例300:なぜ企業や個人は失敗を繰り返すのか?
- ビジュアル版 江戸文化入門





367.21/189

## ふたり暮らしの「女性」史

伊藤春奈 著  
講談社／2025年3月発行

### まっすぐに人生を歩んだ女性たち

明治、大正、昭和。現代よりも結婚以外のパートナーシップを選ぶことがなかなか難しく、厳しかった時代。そんな時代の中で自分の意思で結婚ではないパートナーシップを選択し、その道を生き抜いた女性たちはいったいどのような生活をしていたのか。資料や証言などから何人かの女性の「ふたり暮らし」の歩みをたどった一冊。



913.6/Ka52

## ミーツ・ザ・ワールド

金原ひとみ 著  
集英社／2022年1月発行

### 新たな世界と、出会う

焼肉擬人化漫画を愛する腐女子のオタク・由嘉里は、新宿歌舞伎町で泥酔していたところをキャバ嬢・ライに拾われ、そのまま同居を始める。「私はこの世から消えなきゃいけない」と語るライやホストのアサヒなど、新しい世界で新しい人と出会った由嘉里の人生は変化していく。向き合うべき現実、生と死、失うこと。三次元に真っ向から向き合う由嘉里、そしてその周囲の人間たちの物語。



901.307/Sa46

## 読まれる覚悟 (ちくまプリマー新書：478)

桜庭一樹 著  
筑摩書房／2025年1月発行

### 読む側の私たち

読む側の私たちは、読まれる側の気持ちを知らない。本を手に取り、読み、終わる。人によっては、全世界の人が見ることができるプラットフォームに自由気ままに自分の感想を投稿することもあり、作家に届くこともある。でもその作家の、読まれる側の心を知らない。この本を読めば、作家の心《読まれる側の心》を知ることができ、本を読む側としての覚悟も改めて持つことができる。



私が選んだ  
その他の作品

- いっそあの方が死んで下すったなら：伊澤みゆき作品集
- 可視化される差別：統計分析が解明する移民・エスニックマイノリティに対する差別と排外主義
- 魚が存在しない理由：世界一恐ろしい生物分類の話：人間と、便宜上引かれた「線」の物語
- ショウコの微笑
- スノードームの捨てかた
- 地球の恋人たちの朝食
- 二十四五
- 日本語からの祝福、日本語への祝福
- 僕には鳥の言葉がわかる
- 養生する言葉

## K.E.さんのオススメ



788.2/O96

### 女の答えはリングにある：女子プロレスラー10人に話を聞きに行き考えた「強さ」のこと

尾崎ムギ子 著  
イースト・プレス／2022年4月発行

強さってなんですか？

思い悩んで弱った筆者が「強さ」について、強さの象徴である女子プロレスラーに聞いて回ります。この企画に真剣に向き合い、自分なりの「強さ」について語る女子プロレスラーたちの輝かしさ、そして筆者のプロレス愛が印象的でした。



911.5/H72

### カッコよくないや、ポエムじゃない！ ：萌える現代詩入門

広瀬大志、豊崎由美 著  
思潮社／2024年9月発行

現代詩の魅力を感じよう

ポエムってダサイ？ 難しい？ というイメージを覆すため、漫画のセリフやJポップの歌詞なども交えて面白さを伝える一冊です。「魅力伝えたい！」という情熱が伝わってきて、難解な作品もラクラクと読み切る事ができました。少しでも現代詩に興味がある人にぜひ読んでみてほしいです。



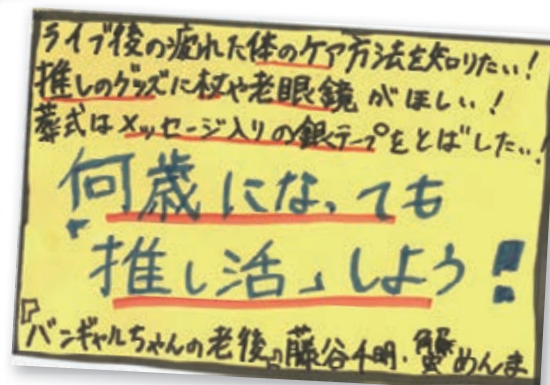
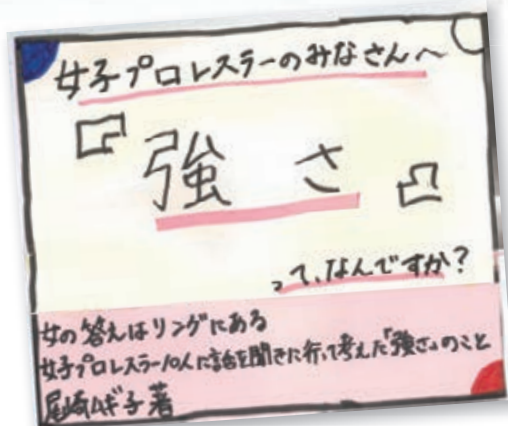
367.7/F67

### バンギャルちゃんの老後 ：オタクのための（こわくない） 老後計画を考えてみた

藤谷千明、蟹めんま 著  
ホーム社／2023年3月発行

何歳になっても「推し活」しよう！

推しのグッズに杖や老眼鏡がほしい！ ライブ後の疲れた体をケアしたい！ 葬式でメッセージ入りの銀テープを飛ばしたい！ というような話を、専門家を交えて語り合う一冊です。実際、演歌歌手を好きになってから、リハビリやインターネットの勉強を頑張るようになる高齢者もいるそうです。いつまでも誰かを応援し続けたい人におすすめします。



私が選んだ  
その他の作品

- 1976年の新宿ロフト
- イカ天とバンドブーム論：人間椅子から『けいおん!』『ぼっち・ざ・ろっく!』まで
- オタク女子が、4人で暮らしてみたら。
- 知られざるヴィジュアル系バンドの世界
- そして奇妙な読書だけが残った
- 轟く：東宝空想特撮映画 1954-1984
- 無職、川、ブックオフ



# Best AWARD 2025

学生選書ツアー

## POPコンテストを開催！

学生選書ツアー参加者は、

自分が選んだ本の中からイチオシの本にPOPを作成しています。

今年度も日野・渋谷の両キャンパス図書館で「POPコンテスト」を開催し、来館者が「この本を読んでみたくなった！」「このPOP、好きだなあ」「上手いっ！」と思ったPOPに投票してもらいました。

エントリー作品数 20点（日野14点、渋谷6点）

投票期間 2025年9月27日（出）～11月9日（日）

投票人数 717人（日野・渋谷）

投票数 2,363票  
※1枚の投票用紙で5点まで投票可



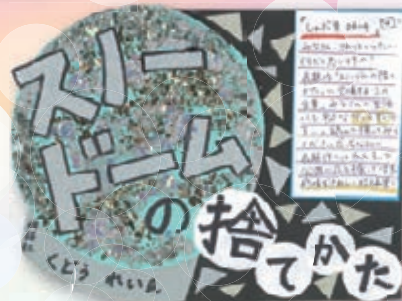
食生活科学科3年  
**S.M.さん**  
合計245票  
『糖質疲労』



生活文化学科2年 **K.N.さん**  
合計 231 票  
『大丈夫じゃないのに 大丈夫なふりをした』



国文学科3年 **K.S.さん**  
合計 213 票  
『スノードームの捨て方』



## 選書ツアーに参加した動機

国文学科 3年  
K.S. さん

1年、2年と選書ツアーに参加してきました。図書館に自分が選書した本が配架されることがとても嬉しかったので、今年度も応募しました。

また新しい本に出会えたらと思ったから。

生活文化学科 2年  
K.N. さん

食生活科学科 4年  
I.N. さん

おすすめの本を読んで紹介する活動をしてみたいため。

書店で沢山の本にふれることで、本を読むことの楽しさを思い出したからです。私は大学に入学してから、本を「課題のための情報を入手するツール」としてしか捉えられなくなりました。そのため、ここ数年は自分の娯楽のための本をほとんど読んでいない状況です。このツアーに参加して、純粋に面白そう！と思える本に出会いたいです。

国文学科 3年  
H.T. さん

食生活科学科 4年  
S.N. さん

本屋さんへ行き自ら本を選ぶことで、より本に対して関心を深めたいから。また、図書館に本を増やし、少しでも学生が気軽に図書館を利用するきっかけを作りたいと思いました。

ららすたで募集のことを聞き、日程的に行けそうだったから。

生活文化学科 2年  
K.R. さん

食生活科学科 3年  
S.M. さん

選書ツアーで、食生活科学科の学生に役に立つ勉強の本や、就活に悩んでいる人に役立つ本を選びたいから。

国文学科 1年  
K.E. さん

私は将来、図書館司書になりたいと考えています。高校生の頃から、地元の図書館で本棚の整理の仕方や貸し出し手続きの方法、ポップの書き方などを学びました。しかし、図書館に置く本を選ぶという体験はしたことがありません。選書ツアーを通して、図書館にふさわしい本を選ぶ力を身に付けたいので参加してみたかったです。

ららすたとして今年も参加したいと思ったからです。

食生活科学科 4年  
M.H. さん

生活環境学科 4年  
S.K. さん

ワクワクするような本と出会いたいから。また、多くの人に選んだ本を読んでもらいたいから。



## 残念ながら参加できなかった学生の声

食生活科学科  
Sさん

自分の好きな本を、ぜひ他の人にも知って欲しいと思い申し込みました。

美術美術史学科  
Oさん

自分自身が素晴らしいと心動かされたものを誰かに共有したいという気持ちが強く、1冊の本を他の学生と共有し、手に取ってもらったり、その人自身も私と同じように心動かされたら嬉しいと思います。また、その作品に新たな視点が加わることはこの上なく素晴らしいと感じます。それをPOP作成という形で行うことに大変意義を感じましたので、来年は是非参加したいです。





## 選書ツアーを終えて

国文学科 3年  
K.S. さん

書店は幅広く多くの本があり、表紙やタイトルを見ていいなと思う本を選びやすかった。また、選書ツアーはかなり時間を取って選書ができ、ゆっくり本を見ることができてとても良かった。

食生活科学科 4年  
I.N. さん

書籍が多く、各階のジャンル分けが行き届いていてすごく楽しめました。特に、エスカレーター等の昇降口付近やレジ前の書棚がすごく目を惹くので、置き方が参考になるなと思いました。また、書店の方の対応が非常に丁寧で、安心して選書に取り組めました。各階の検索機により、書籍も探しやすくてよかったです。

国文学科 3年  
H.T. さん

書店の立地、広さ、書籍、全て充実していると感じました。特に、漫画コーナーは展示にこだわりのあるように感じました。最初にPOP講座を受けたことで、どのようなキャッチコピーにするか考えながら選書することが出来ました。

食生活科学科 4年  
S.N. さん

紀伊国屋書店ほどの規模の書店に行くことは初めてだったので、全てが新鮮でワクワクしました。広さはあるものの本は見つけやすく、楽しめました。またPOPが豊富で、とても勉強になりました。今回は読みたかった本の他に、表紙やタイトルなどの直感で決めた本を多く選んだため、読むのが楽しみです。

生活文化学科 2年  
K.N. さん

紀伊国屋書店新宿本店はとても広くてよかったです。

国文学科 1年  
K.E. さん

事前に書店の下見をしていましたが、すごく広くて驚きました。きっと天気の良い日だと日差しとかがいいんだろうな、と思いました。選書ツアーは時間が足りず、機械の操作を間違えるのではないかと焦ってしまいました。

食生活科学科 3年  
S.M. さん

駅から近く、エレベーターも使えるので行きやすかったです。店内も広くて綺麗で快適でした。読みたい本が置いてある場所を機械で調べ、結果を印刷して探せるのが便利でした。自己啓発本等が充実していたことが個人的に嬉しかったです。事前に気になる本を調べていたため、スムーズに探ることが出来ました。次はもっと幅広い分野の本を選びたいです。

食生活科学科 4年  
M.H. さん

フロア丸ごと書店になっていて、種類は凄く豊富に取り揃えられていると思います。元々探していた本も難なく見つかったので良かったです。毎年参加させていただいていますが、今年も楽しかったです。

生活環境学科 4年  
S.K. さん

日野キャンパスからも近い書店なので、授業終わりでも参加しやすかったです。時間内で全て見ることが出来る広さで適切だったし、おすすめの本やトレンドの本のコーナーなど、選書しやすい環境も良かったです。好きな本を選べる点は選書ツアーの強みで、とても楽しかった。当初、日程が合わず参加は考えていなかったが、結果、参加できて充実した日になった。もっと多くの学生が参加してくれると、また違う面白さが生まれそうだなと思った。

生活文化学科 2年  
K.R. さん

広くて色んな書籍があって、文房具と本のコーナーの場所が離れていてよかった。

## Book List 渋谷キャンパス

選書リスト  
今回選んだ  
87冊!

1976年の新宿ロフト  
(平野悠 著 / 牧村憲一 監修 星海社 2024.1)

20代を無難に生きるな  
(永松茂久 著 きずな出版 2020.6)

イカ天とバンドブーム論  
：人間椅子から『けいおん!』『ぼっち・ざ・ろっく!』まで  
(土佐有明 著 DU BOOKS 2025.3)

いっそあの方が死んで下すのなら  
：伊澤みゆき作品集  
(伊澤みゆき 著 国書刊行会 2025.5)

オタク女子が、4人で暮らしてみたら。  
(藤谷千明 著 幻冬舎 2020.9)

★ 女の答えはリングにある：女子プロレスラー10人に話を聞きながら考えた「強さ」のこと  
(尾崎ムギ子 著 イースト・プレス 2022.4)

可視化される差別：統計分析が解明する移民・エスニックマイノリティに対する差別と排外主義  
(五十嵐彰 著 新泉社 2025.2)

★ カッコよくなきや、ポエムじゃない！  
：萌える現代詩入門  
(広瀬大志、豊崎由美 著 思潮社 2024.9)

★ 近世版本くずし字大字典  
(天野清文 編 / 根岸茂夫 監修 柏書房 2024.3)

★ 「国語」と出会いなおす  
(矢野利裕 著 フィルムアート社 2025.4)

魚が存在しない理由：世界一空恐ろしい生物分類の話  
：人間と、便宜上引かれた「縁」の物語  
(ルル・ミラー 著 / 上原裕美子 訳 サンマーク出版 2025.3)

ショウコの微笑  
(チェ・ウニョン 著 / 牧野美加、横本麻矢、小林由紀 訳 / 吉川監修 クオン 2018.12)

知られざるヴィジュアル系バンドの世界  
(冬将軍 著 星海社 2022.8)

スノードームの捨てかた  
(くどうれいん 著 講談社 2025.5)

★ 戦時下の日常と子どもたち  
(佐々木賢 著 青土社 2021.12)

そして奇妙な読書だけが残った  
(大槻ケンヂ 著 本の雑誌社 2025.2)

地球の恋人たちの朝食  
(雪舟えま 著 左右社 2024.10)

轟く：東宝空想特撮映画 1954-1984  
(小林淳 著 アルファベータブックス 2022.5)

二十四五  
(東代雄介 著 講談社 2025.1)

日本語からの祝福、日本語への祝福  
(李琴峰 著 朝日新聞出版 2025.2)

ネット炎上事例300  
：なぜ企業や個人は失敗を繰り返すのか？  
(小林直樹 著 日経BPマーケティング 2025.5)

★ バンギャルちゃんの老後  
：オタクのための(こわくない!) 老後計画を考えてみた  
(藤谷千明、蟹めんま 著 ホーム社 2023.3)

ビジュアル版 江戸文化入門  
(深光富士男 著 河出書房新社 2023.4)

★ ふたり暮らしの「女性」史  
(伊藤春奈 著 講談社 2025.3)

僕には鳥の言葉がわかる  
(鈴木俊貴 著 小学館 2025.1)

★ ミーツ・ザ・ワールド  
(金原ひとみ 著 集英社 2022.1)

無職、川、ブックオフ  
(マンズン 著 素粒社 2024.12)

養生する言葉  
(岩川ありさ 著 講談社 2025.2)

★ 読まれる覚悟  
(板庭一樹 著 筑摩書房 2025.1)

★：コメントが掲載されている本です。

1分で精神症状が学べる本304  
(松崎朝樹 著 KADOKAWA 2024.9)

This is the Airport (ディス・イズ・ジ・エアポート)  
(飛鳥井千砂 著 光文社 2025.3)

朝と夕  
(ヨン・フォッセ 著/伊達朱実 訳 国書刊行会 2024.8)

あすけん公式 もっと短いレシピ  
(あすけん 著/道江美貴子 監修 ワニブックス 2025.6)

★ あの人を、脳から消す技術  
(菅原道仁 著 サンマーク出版 2025.4)

幾原邦彦と運命の子供たち  
(幾原邦彦 著 幻冬舎コミックス 2022.12)

★ 忙しき幻想：忙しさと仕事量は案外、無関係  
(豊留菜端 著 サンマーク出版 2025.4)

★ 一次元の挿し木  
(松下龍之介 著 宝島社 2025.2)

★ 嘘と隣人  
(芦沢央 著 文藝春秋 2025.4)

怪獣談：文豪怪獣作品集  
(武田泰淳 [ほか] 著/東雅夫編 平凡社 2025.3)

貸本屋おせん  
(高瀬乃一 著 文藝春秋 2025.5)

楽しいカフェのバード  
(カーソン・マッカラス 著/村上春樹 訳/山本容子 銅版画  
新潮社 2024.9)

我慢して生きるほど人生は長くない  
(鈴木裕介 著 アスコム 2021.10)

基本を知ればもっとおいしい！  
ワインを楽しむ教科書：Let' enjoy WINE  
(大西タカユキ 監修 ナツメ社 2018.5)

結論それなの、愛  
(一木けい 著 新潮社 2025.2)

★ 恋とか愛とかやさしさなら  
(一穂ミチ 著 小学館 2024.11)

こうやって頭のなかを言語化する。  
(荒木俊哉 著 PHP研究所 2024.12)

★ 古典ねこ落語  
(立川志らく 監修/伊藤カツヒロ 漫画 PHP研究所 2024.12)

さあ、化学に目覚めよう  
：世界の見え方が変わる特別講義  
(ケイト・ピバードフ 著/梶山あゆみ 訳 山と溪谷社 2024.3)

★ 酒を主食とする人々  
：エチオピアの科学的秘境を旅する  
(高野秀行 著 本の雑誌社 2025.1)

時間を「うまく使う人」と「追われる人」の習慣  
(滝井いづみ 著 明日香出版社 2022.12)

★ 実はおもしろい古典のはなし：「古典の授業？  
寝てたよ！」というあなたに読んでほしい  
(谷頭和希、三宅香帆 著 笠間書院 2025.4)

社会に出る前に知っておきたい「働くこと」大全  
(水町勇一郎 著 KADOKAWA 2025.3)

小説  
(野崎まど 著 講談社 2024.11)

★ 「好き」を言語化する技術：推しの素晴らしさを  
語りたいのに「やばい！」しかでてこない  
(三宅香帆 著 ディスカヴァー・トゥエンティワン 2024.7)

★ 生殖記  
(朝井リョウ 著 小学館 2024.10)

生成AIと脳：この二つのコラボで人生が変わる  
(池谷裕二 著 扶桑社 2024.11)

世界が青くなったら  
(武田綾乃 著 文藝春秋 2025.5)

葬送の倫理  
(久野昭 著 紀伊國屋書店 2018.5)

★ 大丈夫じゃないのに大丈夫ふりをした  
(クルペウ 著/藤田麗子 訳 ダイアモンド社 2021.4)

★ 大地の五億年：せめぎあう土と生き物たち  
(藤井一至 著 山と溪谷社 2022.7)

『ディズニー ツイステッドワンダーランド』  
公式ガイド+設定資料集 Magical Archives  
(スクウェア・エニックス 2020.9)

★ デリバリールーム=DELIVERY ROOM  
(西尾維新 著 講談社 2020.9)

★ 糖質疲労：「疲れやすさ」と「老化」の正体  
(山田悟 著 サンマーク出版 2024.3)

なぜか「なんとなく生きづらい」の正体  
(メグ・アロール 著/野中香方子 訳 河出書房新社 2024.10)

★ 謎の香りはパン屋から  
(土屋うさぎ 著 宝島社 2025.1)

夏目漱石ファンタジア  
(零余子 著 KADOKAWA 2024.2)

夏目漱石ファンタジア . 2  
(零余子 著 KADOKAWA 2024.6)

日本：2023-2024年版(地球の歩き方)  
(地球の歩き方編集室 編著 地球の歩き方 2022.9)

日本神話の深層心理：  
アマテラス スサノヲ オホクニニシの役割  
(吉田敦彦 著 大和書房 2012.12)

★ 呪いを、科学する  
(中川朝子 著 ディスカヴァー・トゥエンティワン 2022.7)

パズルと天気=Puzzle and Weather  
(伊坂幸太郎 著 PHP研究所 2025.6)

八月のタイムマシン  
(秋口ぎくろ 著 グループSNE 2025.4)

「他人の目が気になる・こわい」から抜け出す  
(松本一記、吉永尚紀 著 翔泳社 2024.10)

フォース・ウィング：第四騎竜団の戦姫 上巻  
(レベッカ・ヤロス 著/原島文世 訳 早川書房 2024.9)

フォース・ウィング：第四騎竜団の戦姫 下巻  
(レベッカ・ヤロス 著/原島文世 訳 早川書房 2024.9)

★ べらぼう〜篤重栄華乃夢噺〜：大河ドラマ1巻  
(森下佳子作/豊田美加ノベライズ NHK出版 2024.12)

★ べらぼう〜篤重栄華乃夢噺〜：大河ドラマ2巻  
(森下佳子作/豊田美加ノベライズ NHK出版 2025.3)

僕的神さま  
(芦沢央 著 KADOKAWA 2024.2)

マチルド・ローランの調香術  
：香水を感じるための13章  
(マチルド・ローラン 著/関口涼子 訳 白水社 2023.12)

無気力探偵：面倒な事件、お断り  
=UNMOTIVATED DETECTIVE [完全版]  
(楠谷佑 著 マイナビ出版 2025.5)

名探偵コナン隻眼の残像(フラッシュバック)  
(水稀しま 著/青山剛昌 原作/櫻井武晴 脚本  
小学館 2025.4)

★ 夜空に泳ぐチョコレートグラミー  
(町田そのこ 著 新潮社 2021.4)

令和忍法帖  
(青柳碧人 著 文藝春秋 2025.2)

★ レゾンデートルの祈り  
(樫一志 著 ドワンゴ 2021.6)

★ レゾンデートルの誓い  
(樫一志 著 ドワンゴ 2022.9)

ワインの授業=Lezioni-I Vini d'Italia：イタリア編  
(杉山明日香 著 リトル・モア 2018.6)

★ 私の孤独な日曜日：映えないからこそ、愛おしい  
：自分を見つける17人の休日とり時間の過ごし方  
(月と文社 編 月と文社 2025.5)

★ コメントが掲載されている本です。





かめもと  
亀本さん



みみこ  
美々子

発行元

実践女子大学

実践女子大学短期大学部 図書館

日野キャンパス 東京都日野市大坂上4-1-1  
渋谷キャンパス 東京都渋谷区東1-1-49